

牧草と園藝



新 品 種 紹 介

北海道準奨励品種 メドーフェスク

雪印育成 ファースト (FIRST)

- 早生・耐病性・永続性・多収性を目標に合成品種法により育成した採草放牧兼用型品種である。
- 1番草においては茎数型で出穂性も大きく、茎はやや細く草型は立性である。
- 早生系に属し、出穂始はタミストに比し約3日早い。
- 草勢は春季・秋季共に良好で、播種後の定着が早く越冬状態も良好である。
- 網斑病・葉腐病等の主要病害に対しては抵抗性が大である。
- 道内における3年間6場所の試験の結果、乾物収量でレトーに比し95~116% (平均105%) で、供試7品種中最高であった。

北海道・府県における奨励・準奨励品種

ペルニアルライグラス

雪印育成 4倍体品種 フレンド (FRIEND) (旧名マンモス)

- 晩生・耐寒性・耐病性・多収性を目標として集団選抜法により育成した採草放牧兼用型品種である。
- 草型は直立型と匍匐型の中間型を呈しており葉幅は広く葉色は濃緑色である。
- 葉枯性の病害に対しては耐病性を有しており特に冠サビ病に対して強い抵抗性をもっている。
- 早晩生については晩生群の早に属し、ピートラとリベールの中間に位置する。
- 土壤凍結のない高・寒冷地で優れた収量と永続性が期待できる。

北海道準奨励品種
OECD登録品種 アルファルファ

ソ ア (THOR)

- 北海道奨励品種であるデュピュイ、サラナックに優る多収品種。
- 北海道奨励品種であるデュピュイ、サラナックより開花期は若干(1~5日)晚い。
- そばかす病・輪紋病・いぼ斑点病等の葉病害に強い。
- 草型は直立型で、冬枯に強く、永続性が良好で採草利用に適する。